



西南学院大学
保健管理室
2020年12月



今年は COVID-19 の流行により、日常生活や学業において多くの困難があり大変な年になりました。明日からの冬休みでは、皆さまが少しでも安らぎを感じる時を過ごされるようにと祈っています。ご家族や友達と過ごす場面においても、**【手洗い】【マスクの着用】【3密（密閉・密集・密接）の回避】**を徹底し、以下のことに特に注意してください。私たちの行動が感染の拡大防止に少しでも役立つように!!

場面① 飲酒を伴う懇親会等

飲酒の影響で気分が高揚するとともに、注意力や聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。特に個室や区切られている狭い空間に、長時間、大人数での滞在、コップや箸などの共用が感染のリスクを高める。

場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

長時間におよぶ飲食、カラオケ店、大人数では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。

リスクが高まる
「5つの場面」

場面③ マスクなしでの会話

マスクなしに近距離で会話することで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。

場面④ 狭い空間での共同生活

長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。

場面⑤ 居場所の切り替わり

仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると気が緩み、また、環境の変化により、感染対策がおろそかになり、休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



マスクは鼻の上まで覆いましょう!



マスクなどで飛沫を防ぐ割合

(スーパーコンピュータ「富岳」によるシミュレーション結果)

対策方法	マスク		フェースシールド	マウスシールド
	不織布	布マスク		
吐き出し飛沫量	80%	66~82%	20%	10%
吸い込み飛沫量	70%	35~45%	小さな飛沫に対しては効果なし	

WHO もマスクに感染を広げない効果があることを認め、マスク着用が世界的に推奨されています。新型コロナ感染症は、主に接触感染と飛沫感染によって感染が拡大すると考えられています。そのため、入念な手洗いの励行によって接触感染を防ぎ、**正しいマスク着用**によって飛沫の拡散を防ぎましょう。

学生のみなさまへお願い

休暇中、**新型コロナウイルス感染症に罹ったり、身近に感染者が発生して検査を受けた場合**は保健管理室までお知らせください。
電話：092-823-3316
Email：hoken-kanri@seinan-gu.ac.jp

2021年度 定期健康診断のお知らせ

現在の予定では、2021年3月中旬に在学生の定期健康診断を予定しています。11月と同様に事前予約制にする予定です。実施の詳細は春休み中にポータルサイトでお知らせしますので、確認してください。ただし、感染症の流行状況により実施時期や方法を変更する場合があります。